

一般質問通告書

原村議会議長 芳澤 清人 様

※受付番号 令和 年 月 日

原村議会議員 半田 裕

質問事項	質問の要旨	質問の相手
ふるさと納税制度の有効活用を	ふるさと納税に関わる現状（返礼品の種類、寄付件数など）をどの様に評価しているか。課題はあるか。	村長
	寄付金の活用事例が少ないと感じるがどうか。活用する上での課題は。	村長
	寄付金の使い道が曖昧だと返礼品目的での競争になってしまう。より具体的な用途で寄付先を選べる様にしてはどうか。	村長
	寄付してくれた方を対象に継続して原村に興味を持ち続けてもらえる様フォローアップする仕組みはあるか。	村長
	企業と連携し、寄付金だけでなく企業と連携した事業も実施できる企業版ふるさと納税の導入は検討されているか。	村長
職員の提案を活かした行政運営を	第5時総合計画後期計画策定時に実施した職員ワークショップの内容がとてもよかった。計画策定以外の活用を考えているか。	村長
	一方これでだけ良いアイデアがある中で、これまでの職員提案の件数が少ないと感じるが要因は。	村長
	提案審査表について、より提案をしやすくなるよう指標の見直しを行なってはどうか。例えば「研究努力」では今後担当課で研究していくことや、「実現性」であれば直ちに実施できずともどの様に時間をかけていけば実現できるか計画がしっかりしているなど、真に必要な内容であれば採用できる指標であるべきと考えるがどうか。	村長
	財源が厳しい中では職員も提案しづらいのではないかと、ふるさと寄付金を財源として提案できる仕組みはどうか。	村長
子ども子育て支援センターの基本設計の進捗は	基本設計はどこまでできてきているか。 限られた場所や財源の中で検討課題として挙げられているものはあるか。	教育長